

# 平成24年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社菊池製作所

コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菊池 功

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 加藤 正博

TEL 042-651-6093

四半期報告書提出予定日 平成24年3月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年4月期第3四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	4,860	—	322	—	315	—	120	—
23年4月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年4月期第3四半期 88百万円 (—%) 23年4月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	34.75	—
23年4月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、第3四半期の業績開示を当連結会計年度より行っているため、23年4月期第3四半期の実績及び増減率については記載していません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第3四半期	7,350	5,064	68.9
23年4月期	7,268	4,632	63.7

(参考) 自己資本 24年4月期第3四半期 5,064百万円 23年4月期 4,632百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年4月期	—	0.00	—	—	—
24年4月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	△5.8	380	△26.6	430	△36.9	200	△38.7	56.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期3Q	3,695,900 株	23年4月期	3,323,500 株
② 期末自己株式数	24年4月期3Q	59 株	23年4月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期3Q	3,465,208 株	23年4月期3Q	— 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。また、前第3四半期連結累計期間においては、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災および原発事故による甚大な影響から徐々に回復の兆しが見られた一方で、欧州の債務問題等を背景とする世界経済の停滞や円高の影響等から先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループ製品が属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、多様な技術革新の必要性は変わらず、新製品への開発投資は一部製品において抑制傾向があるものの、依然として継続されております。当社グループは、これらメーカーを顧客として、新規開発の試作品製造や新製品の量産製造を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製造、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに、事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、携帯電話、デジタルカメラ等の情報通信機器、精密電子機器メーカー、並びに複写機、プリンタ等の事務機器メーカーの研究開発及び生産に応じ、量産品製造は堅調に推移いたしました。新規開発試作品製造、金型製造の一部は、低水準での推移となりました。一方、中長期的な当社事業の成長に資するための研究開発活動として、アルミホットダイカストやマイクロフローデバイス技術の研鑽に積極的に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,860百万円となり、利益面につきましては、売上総利益は1,150百万円、営業利益は322百万円となりました。以下、スクラップ売却収入、助成金収入等の営業外収益78百万円を加算し、株式公開費用、二本松工場遊休賃借費用、シンジケートローン手数料及び支払利息等の営業外費用85百万円を減じた結果として、経常利益は315百万円となり、四半期純利益は120百万円となりました。なお、東日本大震災関連損失として14百万円を特別損失に計上しております。

セグメントの概況を示すと、次のとおりです。

#### ①試作・金型事業

携帯電話、デジタルカメラ等の情報通信機器、精密電子機器メーカーを顧客としておりますが、一部企業の新機種開発への投資が低水準に留まり、当社業績も厳しい展開となりました。この結果、売上高は2,785百万円、営業損失34百万円となりました。

#### ②量産事業

携帯電話等の情報通信機器を中心とした生産活動が好調な結果、当社業績も堅調に推移いたしました。この結果、売上高2,065百万円、営業利益352百万円となりました。

#### ③その他

ヘルスケア関連製品、機械装置の販売により、売上高は10百万円、営業利益5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産に関する事項

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、7,350百万円となり、前連結会計年度末比82百万円の増加(前連結会計年度末比1.1%増)となりました。うち、流動資産は、3,870百万円となり、前連結会計年度末比276百万円の減少(前連結会計年度末比6.7%減)となりました。これは、受取手形及び売掛金が355百万円増加(前連結会計年度末比17.1%増)、現金及び預金が542百万円減少(前連結会計年度末比35.5%減)したことが主な要因となっております。固定資産は3,480百万円となり、前連結会計年度末比358百万円の増加(前連結会計年度末比11.5%増)となりました。

負債合計は、2,286百万円となり、前連結会計年度末比349百万円の減少(前連結会計年度末比13.3%減)となりました。うち、流動負債は、1,757百万円となり、前連結会計年度末比380百万円の減少(前連結会計年度末比17.8%減)となりました。これは、支払手形及び買掛金が254百万円減少(前連結会計年度末比26.3%減)したことが主な要因となっております。固定負債は、528百万円となり、前連結会計年度末比30百万円の増加(前連結会計年度末比6.1%増)となりました。

純資産は、5,064百万円となり、前連結会計年度末比431百万円の増加(前連結会計年度末比9.3%増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期の通期業績予想は、平成24年3月5日に修正発表いたしましたとおり、売上高6,200百万円、営業利益380百万円、経常利益430百万円、当期純利益200百万円と予測いたします。

また、当社の業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,527,165	984,818
受取手形及び売掛金	2,077,260	2,432,942
商品及び製品	110,566	60,138
仕掛品	160,169	88,496
原材料及び貯蔵品	114,895	107,057
繰延税金資産	74,680	27,901
その他	87,251	174,984
貸倒引当金	△4,769	△5,558
流動資産合計	4,147,220	3,870,778
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,750,640	1,820,765
減価償却累計額	△816,985	△866,897
建物及び構築物 (純額)	933,654	953,868
機械装置及び運搬具	1,520,047	1,899,586
減価償却累計額	△919,940	△1,056,794
機械装置及び運搬具 (純額)	600,107	842,791
土地	976,449	969,858
リース資産	3,444	3,444
減価償却累計額	△3,444	△3,444
リース資産 (純額)	—	—
その他	238,253	417,417
減価償却累計額	△184,243	△202,704
その他 (純額)	54,010	214,713
有形固定資産合計	2,564,220	2,981,231
無形固定資産		
のれん	240	—
ソフトウェア	65,145	54,434
その他	5,715	5,341
無形固定資産合計	71,100	59,776
投資その他の資産		
投資有価証券	390,664	323,661
繰延税金資産	26,969	20,462
その他	71,667	97,676
貸倒引当金	△3,011	△2,691
投資その他の資産合計	486,289	439,108
固定資産合計	3,121,610	3,480,116
資産合計	7,268,831	7,350,895

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	967,356	713,200
短期借入金	300,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	80,160	92,384
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	145,577	116,690
未払費用	136,631	93,626
未払法人税等	199,576	20,558
賞与引当金	133,068	66,537
災害損失引当金	67,066	44,102
その他	88,399	90,562
流動負債合計	2,137,836	1,757,661
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	159,120	183,426
退職給付引当金	7,315	6,070
役員退職慰労引当金	265,275	281,162
資産除去債務	—	4,509
その他	16,689	13,714
固定負債合計	498,400	528,882
負債合計	2,636,236	2,286,544
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	170,000	358,434
資本剰余金	64,160	252,594
利益剰余金	4,617,922	4,705,118
自己株式	—	△52
株主資本合計	4,852,082	5,316,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,336	△9,314
為替換算調整勘定	△213,151	△242,429
その他の包括利益累計額合計	△219,488	△251,744
純資産合計	4,632,594	5,064,350
負債純資産合計	7,268,831	7,350,895



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
売上高	4,860,853
売上原価	3,710,301
売上総利益	1,150,552
販売費及び一般管理費	827,852
営業利益	322,699
営業外収益	
受取利息	241
受取配当金	7,409
助成金収入	16,246
スクラップ売却収入	37,268
その他	17,124
営業外収益合計	78,289
営業外費用	
支払利息	3,379
シンジケートローン手数料	7,900
設備賃借費用	3,456
二本松工場遊休賃借費用	27,782
株式交付費	7,670
株式公開費用	31,309
その他	4,213
営業外費用合計	85,711
経常利益	315,278
特別利益	
固定資産売却益	11
投資有価証券売却益	4
特別利益合計	16
特別損失	
固定資産除却損	4,855
投資有価証券評価損	68,817
東日本大震災関連損失	14,750
過年度関税	5,657
特別損失合計	94,080
税金等調整前四半期純利益	221,214
法人税、住民税及び事業税	46,909
法人税等調整額	53,873
法人税等合計	100,782
少数株主損益調整前四半期純利益	120,431
四半期純利益	120,431

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,431
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△2,977
為替換算調整勘定	△29,278
その他の包括利益合計	△32,255
四半期包括利益	88,175
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	88,175
少数株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	試作・金型事業	量産事業				
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,785,005	2,065,317	10,530	4,860,853	—	4,860,853
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,101	—	—	1,101	(1,101)	—
計	2,786,106	2,065,317	10,530	4,861,954	(1,101)	4,860,853
セグメント利益又は 損失(△)	△34,601	352,037	5,077	322,514	185	322,699

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケア製品の販売等です。

2 セグメント利益の調整額185千円は、過年度のセグメント間取引に係る未実現利益実現等によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、株式会社大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)への株式上場にあたり、公募による株式の発行を行い、平成23年10月27日に払込が完了しました。また、平成23年9月22日及び平成23年10月7日開催の当社取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当による株式の発行を決議しておりました。当該決議に基づいて、当社は主幹事証券会社である野村證券株式会社を割当先とした第三者割当による株式の発行を行い、平成23年11月28日に払込が完了いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ188,434千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が358,434千円、資本剰余金が252,594千円となっております。